

三鷹まちづくり総合研究所

「オープンソース・ソフトウェアを活用した地域活性化に向けた研究会」

(第6回議事録要旨)

日 時：平成25年2月21日（木）午前11時～12時

場 所：教育センター第二中研修室

研究員：内田治（座長）、後藤省二（副座長）、清水富美夫（副座長）、大朝摂子、
田口智英、新藤豊、宇山陽子、大高俊彦

ワーキングチーム：齊藤大輔、佐々木健、土合成幸、渡邊正人、大地好行、出田健二

事務局：三鷹市企画経営課、三鷹市立図書館、三鷹ネットワーク大学

1. 開会の挨拶

2. 議題

（1）図書館及びRubyの活用について

- ・アイデアシートの集計結果

○事務局より、第3回研究会において、今後の図書館のあり方やRubyの活用などについて、グループごとにアイデア出しを行った結果を集約し、報告書案の中に入れ込んだという説明があった。

（2）報告書（案）の提示

○事務局より、報告書案に沿って項目ごとに内容説明を行った。

今年度は研究会開催の間にRubyの図書館情報システムの導入を打ち出し、共同研究開発協定を締結し、Rubyを活用する一定の成果をあげた。引き続き来年度は、報告書を踏まえた具体的な地域活性化に向けた検討を進めていく必要があると説明があった。

- ・意見交換

3. 閉会